



風の子

糸魚川市立木浦小学校

学校だより No.14

令和2年11月9日発行



こんにちは
木浦小学校 風の子米 皆さん
お元気をお 先日道の駅 マリン
ドリーム能生での風の子米の販売
お疲れ様でした。私も1袋購入
させて頂けました。
早々に風の子米を炊きこんで食べました。
炊き上がったお米達は全員が
つやつやと光り、ツンと立ち
皆さんが頑張った証しに
バンザイをしている様でした。
味も大変甘く、おかずがいらないくらい
おいしかったです。口にすると、
幸せを感じるお米でしたネ。
風の子米 購入者より

「風の子米」にうれしい言葉

10月29日、道の駅マリンドリーム能生で「風の子米」を販売しました。1袋4合（600g）入りで300円。地域学習の一環としての販売なので、木浦のPRや人々との交流が目的です。

1から4年生はポスターや旗を持って施設内で宣伝し、5・6年生が売場を担当しました。子供たちの売り込みに観光客も足を止め、1つ2つと買ってくれます。また、施設内に出店している地元の方も買ってくれて、30分かからずに60袋を完売しました。

11月5日、うれしいはがきが学校に届きました（右写真）。

炊き上がったお米達は全員がつやつやと光り、ツンと立ち、皆さんが頑張った証しにバンザイをしている様でした。味も大変甘く、おかずがいらないくらいおいしかったです。口にすると、幸せを感じるお米でしたネ。

子供たちと「風の子米」を結び付けた心温まる表現に、木浦小学校の地域学習の成果を認めていただいたというこの上ない喜びを感じました。



柿の収穫 1・2年

「クマが来ないように柿の実を取らないと…」
1・2年生は、浜木浦区長の仲介で公民館近くの柿の木の1本丸ごと全部、柿の実を取らせてもらいました。
高い所の実は、先を二またに割った竹の棒に挟んで、ねじり取りました。ちょうど、散歩に来ていた保育園児も居合わせ、青空の下、にぎやかで楽しい収穫体験になりました。
実は、干し柿にしてスイーツを作るのが、担任の考えている本当の目的のようです。

糸魚川世界ジオパーク学習交流会 2020 3・4年



11月6日、市内の3・4年生がビーチホールまがたまに集い、標記交流会が開催されました。
当校の3人は、「わくわく木浦探検隊オススメ!木浦マップ」と題し、これまでの発見や体験、「風の子米」の活用など、木浦の魅力を発表しました。

市内の全14小学校が発表する側と聞く側に分かれ、ポスターセッション形式で7校同時に発表したため、声が大きくないと聞こえません。3人は学習発表会の時のように、はきはきと元気よく学習成果を紹介していました。他校の職員が、「木浦小の発表はとても分かりやすかつたよ。」と褒めてくれました。普段目にしない大人数を相手にしても、自信をもってしっかりと発表できた子供たちに大きな成長を感じました。

市内の全14小学校が発表する側と聞く側に分かれ、ポスターセッション形式で7校同時に発表したため、声が大きくないと聞こえません。3人は学習発表会の時のように、はきはきと元気よく学習成果を紹介していました。他校の職員が、「木浦小の発表はとても分かりやすかつたよ。」と褒めてくれました。普段目にしない大人数を相手にしても、自信をもってしっかりと発表できた子供たちに大きな成長を感じました。



討論会をしよう 5・6年

職員の授業力向上のため、国語の研究授業をしました。根拠に基づき相手が納得するように順序立てて話す力などを養うために討論する授業です。

論題の「夏に行くなら、山より海がよい」に対し、賛成側と反対側に分かれ、6年生の司会で進められました。事前調査を基に、それぞれの立場から活発な議論が交わされ、子供たちの表現力が確実に育っていることが実感できた授業でした。

「十二の舞」演舞（木浦舞楽保存奉賛会）

- 日時 11月17日（火）10：35～11：20
- 場所 木浦小学校体育館

児童が舞楽の学習をします。
地域の皆様で興味がある方は、是非、お越しください。
※暖かい服装で、マスクを着用ください。



先週からボイラーの煙突の穴にフクロウが住み着いています。福を招いてくれますように…。